

2021(2020年度) 安全報告書



銚子電気鉄道株式会社

1. ごあいさつ

日頃より銚子電気鉄道をご利用いただき、誠にありがとうございます。
当社では「輸送の安全確保」を最も重要な事項として経営理念の第一に掲げ、安全・安心・楽しいサービスの提供を標榜し、安全規範の順守に努めております。

さて、この報告書は、鉄道事業法第19条の4に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや事故等の発生状況についてご報告するものです。本文記載の通り、2021年度におきましては、鉄道運転事故は発生しませんでした。有責による輸送障害輸送障害（30分以上の遅延や運休）が**3件**（いずれも架線支障）発生し、ご利用されるお客様に多大なご不便をお掛けいたしました。ここに深くお詫び申し上げます。

当年度においては、安全重点施策として、国、千葉県、銚子市からの協調補助を受けつつ軌道の修繕（レール及びまくら木交換、道床交換等）及び電路整備等の修繕工事を計画的に実施致しました。また車両（2編成）の全般検査を実施いたしました。今後とも輸送障害を未然に防止すべく安全体制の強化に取り組んでまいります。

当社では2013年に長期的な経営改善計画を策定し、鉄道事業存続に向けた取り組みを続けているところです。また、災害・テロ対策につきましても、緊急時を想定した訓練を定期的に行い、緊急時における社員の対応力向上に努めております。

今後共、保安監査及び運輸安全マネジメントを基軸とした国交省関東運輸局の指導の下、「輸送の安全の確保」を至上命題として、社員一同力を尽くして輸送の安全性の向上に取り組んでまいりますので、引き続き銚子電気鉄道をどうぞよろしく願いいたします。



銚子電気鉄道株式会社

代表取締役社長 竹本 勝紀

2. 基本方針と安全目標

(1) 安全基本方針

当社の基本方針は、「安全・安心・楽しいサービス」を提供することをモットーに社長以下全社員に対し次の通り安全に関する規範を定め、情報の共有化徹底を図っています。

- ① 一致団結し輸送の安全の確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- ④ 職務の実施に当たり推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全適切な処理をとる。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとる。
- ⑥ 情報は洩れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

(2) 安全目標

2020年度の安全目標は次のとおりでした。

- 鉄道運転事故 **事故 0**
教育訓練及びP、D、C、A体制の確立を行っております。
- 輸送障害 **発生 0**
- インシデント **発生 0**
未然に防ぐ（ヒヤハットの情報収集）対策を行っております。

2020年度は、有責による輸送障害が3件発生致しました。今年度は従業員一同、運転事故、インシデントを発生させないことを目指し、目標達成に向けて取り組んでまいります。

3.事故の発生状況

(1) 鉄道運転事故

2020年度は1件発生しました。内容は以下のとおりです。

① 踏切障害事故（2020年11月1日 06時09分発生）

西海鹿島駅～笠上黒生駅間の踏切内で小型乗用車と接触した事故が発生しました。この影響により7本の列車が運休しました。

過去5年間の鉄道運転事故の発生件数と死傷者数の推移は次のとおりです。

年度	2016	2017	2018	2019	2020
事故件数	0	0	0	0	1
死傷者数	0	0	0	0	0
うち死亡者	0	0	0	0	0

(2) 災害（大雨、台風、落雷など）

2020年度は発生していません。

(3) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

2020年度は3件発生しました。主な内容は以下のとおりです。

① 車両故障（2020年6月18日 18時30分発生）

銚子駅構内において車両故障が発生しました。この影響により2本の列車が運休しました。

② 車両故障（2020年8月13日 16時15分発生）

笠上黒生駅構内において車両故障が発生しました。この影響により6本の列車が運休しました。

③ 車両故障（2020年10月16日 07時24分発生）

本銚子駅～笠上黒生駅間において車両故障が発生しました。この影響により2本の列車が運休しました。

(4) インシデント（事故の兆候）

2019年度は発生していません。

(5) 行政指導など

2019年度はありませんでした。

4. 安全重点施策と安全確保のための取り組み

(1) 安全重点施策

国、県、市からの設備の修繕、維持、更新にかかる経費を算出根拠とする鉄道軌道輸送対策事業補助金をもとに軌道及び踏切設備等の安全にかかわる投資は次のとおりの結果です。

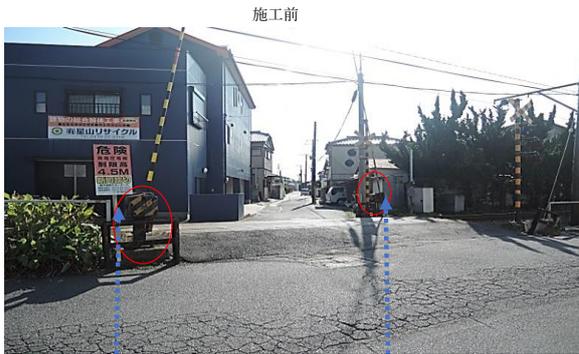
① 踏切保安設備更新工事・

ヤマサ踏切（2基）、新町踏切（2基）の踏切遮断機の更新と小川戸踏切の警報器（1本）を更新致しました。



(ヤマサ踏切遮断機更新工事 施工前)

(ヤマサ踏切遮断機更新工事 施工後)



(新町踏切遮断器更新工事 施工前)

(新町踏切遮断器更新工事 施工後)



(小川戸踏切警報器更新工事 施工前)

(小川戸踏切警報器更新工事 施工後)

② 土留め新設工事

君ヶ浜駅～犬吠駅間の土留めを設置致しました。軌道上に土砂等が入りにくくなり、より安全に列車運行を行うことができます。



(君ヶ浜～犬吠間 施工前)

(君ヶ浜～犬吠間 施工後)

③ 木マクラギ更新工事

銚子駅～外川駅間の老朽化した木製まくら木（345本）を同種交換致しました。



(施工前)

(施工後)

④ 木マクラギ → PCマクラギ更新工事

君ヶ浜駅～犬吠駅間の踏切内のレール下に敷設されている木マクラギをPCマクラギに交換致しました。

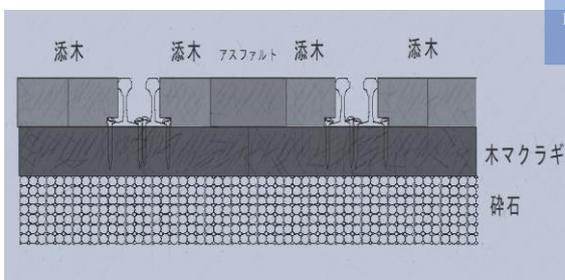
施工前



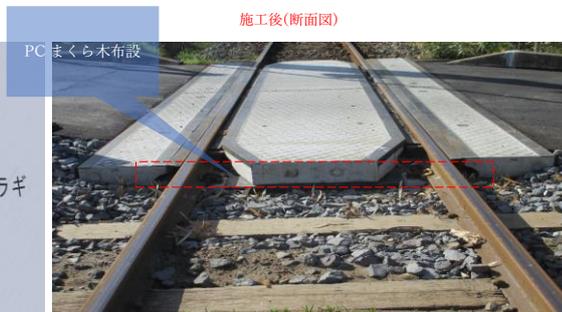
施工後



施工前(断面図)



施工後(断面図)



(施工前)

(施工後)

⑤ 木柱 → コンクリート柱更新工事

海鹿島駅～君ヶ浜駅間の木柱をコンクリート柱に交換致しました。

施工前



施工後



施工前



施工後



⑥ 車両全般検査

全般検査とは、車両の使用状況に応じ定められた期間（走行距離）ごとに行う定期検査です。

検査周期を迎えた 2000 形 2 編成（4 両）について全般検査を実施致しました。



(2) その他

① 添乗・巡回指導の実施

夏季および年末年始に安全統括管理者、運転管理者による添乗・巡回指導を実施し改善点を指示しました。

② 人材教育

運転、駅、車両、施設の各担当係員には年間の教育訓練計画をもとに教育を行い、知識の充実、技術技能の向上に努めています。2020 年度は、机上教育訓練が中心となりました。

イ) 運転士の養成

計画的に運転士の養成を進めております。2020 年度は甲種電気車動力車操縦者運転免許（電車運転士免許）の国家試験に 1 名が合格致しました。



- ロ) 緊急時行動マニュアルの座学 7月15日実施
- ハ) 運転取扱い教育 10月31日実施
- ニ) 緊急時合同訓練(テロ対応) 2月12日実施
- ホ) 列車一旦停止訓練 3月11日実施

③ 各種研修会・講習会への参加

国土交通省関東運輸局、日本鉄道電気技術協会などが開催する研修会、講習会に参加し、業務知識の向上、技術情報の取得に努めています。習得した知識は鉄道部会等で発表、報告しています。

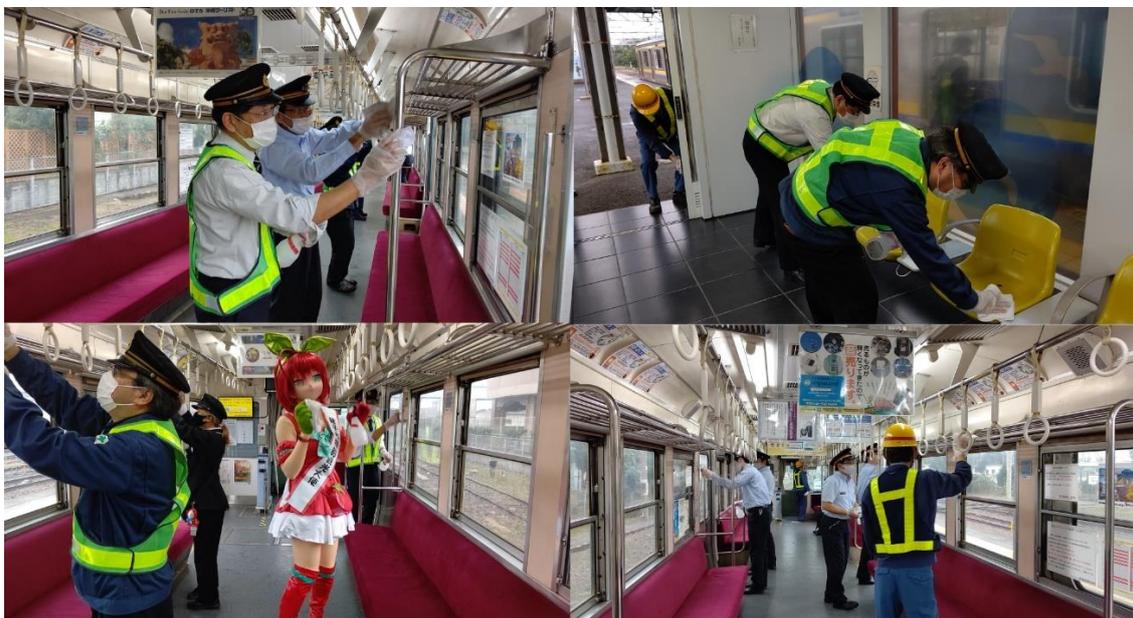
- イ) 第9回 中小鉄道事業者 車両担当情報交換会 10月20日参加

④ 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応について

- イ) 鉄道従事員のマスク等の着用
- ロ) 列車内電子掲示板に注意喚起掲示を表示
- ハ) 有人駅、列車内に消毒液を設置
- ニ) 新型コロナウイルス感染症の感染予防策強化のため、株式会社橙丸(本社:千葉県香取市、代表取締役 斉藤好一)様 協力による全車両、全駅への抗ウイルス・抗菌・消臭処置を実施致しました。完了した車両については、抗ウイルス・抗菌・消臭済ステッカーを車両内に掲示致しました。



ホ) JR 東日本千葉支社 銚子駅の皆様と弊社社員合同で、銚子駅こ線橋と JR、銚電の列車内の除菌作業を行いました。



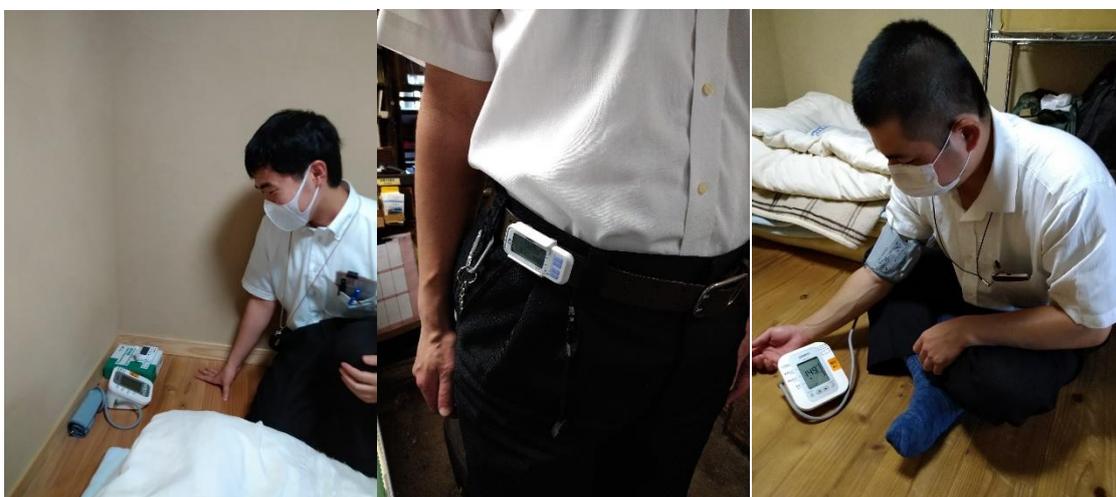
④ 仲ノ町駅宿直部屋 睡眠調査

乗務員が質の良い睡眠を確保し、以って安全運行に資するために仲ノ町駅宿直室改良工事を 2016 年度に当社外川駅のネーミングライツパートナーである株式会社早稲田ハウス様の全面協力により実施致しました。

宿直部屋を使用しております弊社職員 6 名が、早稲田ハウス株式会社様と東京都立大学様のご協力のもと睡眠調査を行いました。

「自宅の寝室」と「究極の寝室」の睡眠状況を比較しました。各数値において睡眠の有意性が明確になりました。質の良い睡眠を確保する事で安全運行を目指します。

詳細 <https://www.wasedahouse.co.jp/post-21257/>

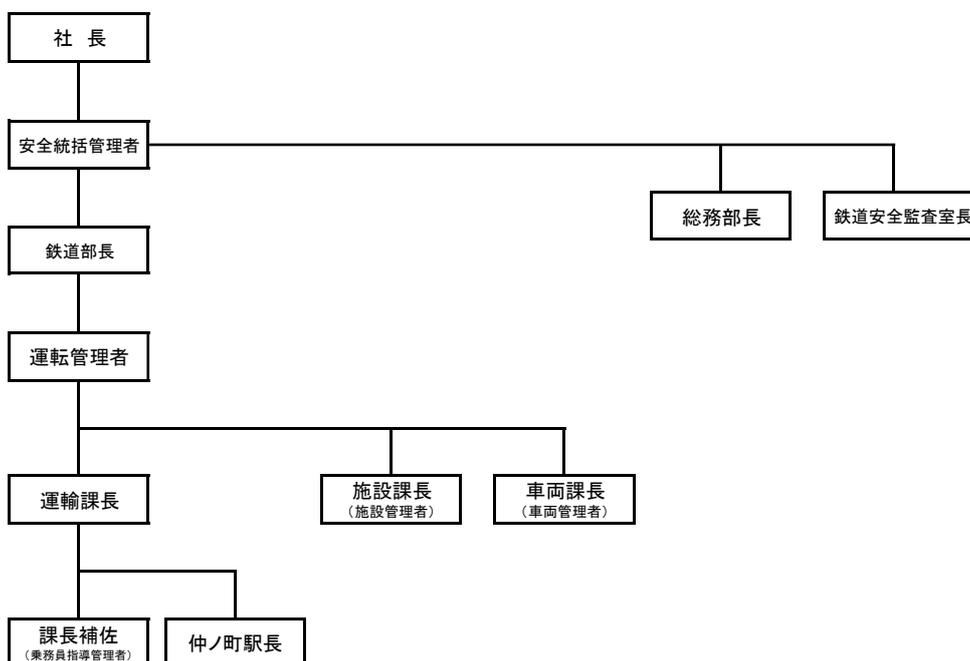


5. 安全管理体制

(1) 安全管理組織

安全管理規程をもとに、社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

安全の確保に関する体制



役 職	役 割
社 長	輸送の安全に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者 鉄道部長	輸送の安全に関する業務を統括する。
運転管理者 鉄道部運輸課長	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
施設管理者 鉄道部施設課長	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者 鉄道部運輸課長補佐	安全統括管理者の指揮の下、乗務員に関する事項を統括する。
車両管理者 鉄道部車両課長	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。

(2) 安全管理の方法

●内部監査制度

鉄道事業の安全管理体制の強化と、運輸安全マネジメント制度の運用状態の確認のため、内部監査を実施しております。内部監査は、鉄道事業に関する業務が関連法令や、安全管理規程、その他の社内規程類との適合、及び安全管理体制の有効性を確認するためのものです。経営トップ、安全統括管理者、各責任者へのインタビューと書類の確認などにより監査し、その後の改善に活用しています。

●鉄道部会

鉄道部会は、鉄道部内の情報共有や、問題点の把握、改善の検討、経営トップからの指示などを目的に毎月開催しております。部員からの問題提起や、ヒヤリ・ハット情報の共有など、安全管理体制の向上に努めております。

お問い合わせ先

銚子電気鉄道株式会社 鉄道部

TEL : 0479-22-0316 (土日祝日を除く 9時~17時)

e-mail : info@choshi-dentetsu.jp